

# FORD EXPLORER



Go Further

# EXPLORER

Explorerの絶え間ない革新の歴史は、アメリカンSUVの歩みそのものである。  
伝統に甘んじることなく、常に最新技術を取り入れながら、自らを革新していく。  
その進化がいま、SUVの次元を超えた走りや洗練の存在を極める。



全てを上質に一一新しながら、一瞬で湧きあがるExplorerらしさがある。  
敏捷に躍動するアスリートを想起させる、力強く美しきエクステリアデザイン。  
見せつけるためではなく、あらゆる道を走破するためのフォルムが、冒険へと鼓舞する。



※写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。



悪路にためらうことなく先へと向かわせるものは、ダイナミズムと、知的なアイデアである。  
 環境にも配慮した新世代パワーユニットが生むパワーを、意のままに発揮させる。  
 ダイヤル操作で最適な走行モードを得て、冒険のフィールドはどこまでも広がっていく。



#### 先進の4WDの走りを自在に発揮させる、トレイン・マネージメント・システム™

Explorerにとって、挑む道に限界はありません。インテリジェント4WDが路面状況に応じて自動的に最適なトルク配分を行い、あらゆる道で最高のドライビングダイナミクスを発揮します。通常は、ほぼ100%のトルクを前輪に伝え、タイヤのスリップや空転を感知すると瞬時に後輪に適切なトルクを配分。ドライバーに違和感のない制御ロジックが、後輪への駆動力伝達の遅れや、いきなり後輪に駆動力が配分されることによって起きるアンダーステアも抑制。そして、この先進の4WDシステムに組み合わせられるトレイン・マネージメント・システム™が、

誰でも本格的なオフロード走行を楽しむことを可能にします。スノー、サンド、マッド&ラット(轍)、ノーマルの4つの走行モードをあらかじめプログラミング。センターコンソールに用意されたダイヤルを回して、路面状況に応じた最適な走行モードを選択すれば、本格オフローダーとしてのパフォーマンスを発揮します。これまではオフロードドライビングの高いスキルをもつ者しか走破することができなかった過酷な路面状況であっても、最適なモードを選び、的確なステアリング操作を行うだけで、かつて体験したことのない走行を存分に味わうことができます。



#### 《雪道》SNOW MODE

雪道などの非常に滑りやすい路面状況に適したモード。トラクションコントロールとトランスミッションの制御により、不用意にアクセルを踏んでもホイールスピンを抑え、トラクションを確保します。



#### 《砂地》SAND MODE

砂地などの駆動力を伝えにくい路面に適したモード。瞬時に最大のトルクを得られるようにスロットルレスポンスを俊敏に設定し、トランスミッションも低めにホールド。確実なトラクションを得て走破します。



#### 《泥道》MUD&RUTS MODE

泥道や轍のある荒れた路面を走行するのに適したモード。トラクションコントロールの制御を変更すると共に低めのギアを選択して一定のホイールスピンを発生させ、車両を前進させ続けるよう働きかけます。



#### 《ノーマル》NORMAL MODE

オンロードなど平常の路面に適したモード。通常は、フロントにほぼ100%のトルク配分で走行し、雨天時や水たまりで前後輪の回転差を感知すると、後輪にも適切なトルクを配分します。



#### 《ヒル・ディセント・コントロール》HILL DESCENT CONTROL

踏み固められた道や滑りやすい舗装路を低速で下る時、ABSを自動制御して車両速度をコントロール。設定された速度やタイヤのグリップ力を上回らないように車速を調整し、安全走行させます。



#### 《ヒル・スタート・アシスト》HILL START ASSIST

傾斜角5度以上の斜面での発進時に、ブレーキペダルからアクセルペダルに足を移行する間、ブレーキ圧を維持して車両が下がることなく安全にスタートさせます。

#### V6 3.5Lエンジンのパワフルな走りを、AT&マニュアルで操るSST

力強いパワーを想いのままに発揮できなければ、まだ見ぬ夢へ向かって走ることはできません。Explorerが搭載する新開発V6 3.5Lエンジンは、Ti-VCT(Twin Independent Variable Camshaft Timing=吸排気独立可変バルブタイミング)を採用。極めて効率的にエンジンパフォーマンスを発揮させることで、最高出力216kW/6,500rpm、最大トルク345N・m/4,000rpmを実現。加えて、アクセルペダルを戻した時に燃料供給をカットするADFSO(Aggressive Deceleration Fuel Shut-Off=減速時燃料遮断機構)も搭載。従来モデルに搭載されていた4.6L V8エンジンと同等レベルのパワーを発揮しながら、従来のV6エンジンに比べて20%も燃費性能が向上。使用燃料をレギュラーガソリン仕様とし、さらなる経済性を叶える。これらのSUVに求められる新世代パワーユニットです。そして、この先進のエンジンと組み合わせられるトランスミッションが、6速SST(Select Shift automatic Transmission)です。アクセルへ

のレスポンスもダイレクトで、かつ、どんな走行状況でも最適なギアを選択するので、パフォーマンスと経済性の両方を高い次元で実現。低めのギアは発進加速向上と、太いトルクが必要な時に効果を発揮し、高めのギアはクルージング時のエンジン回転数を低く抑え、優れた燃費性能を実現します。そして、6速のなめらかな変速フィールが快適なドライビングをもたらすATモードに加え、よりスポーティな走りを愉しめるマニュアルモードを搭載。シフトレバーを"M"のマニュアルレンジに入れ、シフトノブサイドの+/-を操作することで、マニュアル感覚でのドライビングを愉しむことができます。



6速SST(セレクト・シフト・オートマチックトランスミッション)

# V6



日常走行の低速域から中高速域までピークトルクを発揮すると共に、従来のV8エンジンと同レベルの最高出力294psを実現。

#### V6 3.5L Ti-VCT DOHC

最高出力: 216kW [294ps] / 6,500rpm  
 最大トルク: 345N・m [35.2kg-m] / 4,000rpm

※写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。



フォードの先進テクノロジーを注ぎこんだEcoBoost™。

それは地球環境に配慮した低燃費と、走りの伸びを生むパフォーマンスを両立する。

その革新的エンジンを搭載して、最新のExplorerが走りだす。



### 低燃費も、心高鳴るドライビングも叶える、EcoBoost™

限りあるエネルギー資源や低炭素社会の実現を背景に、地球環境に配慮したクルマを志向する機運が高まっています。より燃料の消費を抑えたエコドライブを実現すること。しかし、低燃費化によってドライビングの愉しさが損なわれては意味がないと、私たちは考えます。低燃費化を実現するために、まず考えられることはエンジンの小型化です。小排気量エンジンは燃料消費が少なく、しかし反面、大きなトルクやパワーを得ることができません。そこで、私たちが開発したのが、かつてないEcoBoost™テクノロジーです。ターボ技術により力強いトルクとパワーを発揮。さらに、ガソリンをシリンダー内に直接噴射させることで燃焼効率を高め、燃費の向上とCO<sub>2</sub>排出の低減も実現します。この2.0Lターボ過給直列4気筒DOHCエンジンは、Explorer史上、さらには107年にわたるフォードの歴史の中でも、最も革新的な技術といっても過言ではありません。V6エンジンを上回る強大なトルクを低回転域から発生させ、ワイドレンジでピークトルクをキープします。パワーも2.0Lでありながら、従来の4.0L V6エンジンを凌駕する243psを発揮。その一方で、対V6エンジン比で、大幅な燃費経済性とCO<sub>2</sub>排出量の低減を実現しています。そして、エンジンを司る全てのメカニズムを精緻に制御する

コントロールシステムは125以上の特許技術に支えられ、ハイパフォーマンスと環境性能の両立を確かなものにします。ステアリングホイールを握るあなたは、特別なことを意識することなく、アクセルペダルを踏みこみ、ドライビングを愉しむことに集中すればいいのです。ターボ独特のタイムラグや過給音も感じることなく、Explorerを力強く推進させているのがコンパクトな2.0Lのエンジンだという事実さえ忘れてしまうかもしれません。そして、組み合わせられる6速オートマチックトランスミッションがエンジンのパフォーマンスを最大限に引きだし、長時間走らせても快適でエキサイティングなドライブを約束します。さらに、これまでよりもはるかに少ない給油回数に、このエンジンが秘めた無限の可能性を実感することでしょう。SUVの走りを変え、SUVライフの伸びを広がっていく。その革新を牽引するのが、フォードの次世代エンジンEcoBoost™です。



※写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。

### 燃費を向上させる、燃料直接噴射エンジン

EcoBoost™は、もっとも進化した内燃エンジンと称すべき存在です。その最大の特長のひとつが、高圧化された燃料を各シリンダーの燃焼室に直接噴射する点。吸気ポートで空気と燃料を混ぜ合わせる従来の方法と異なり、それぞれの噴射装置に設置されたノズルから燃料を燃焼室に直接噴きかけて吸気とミックスすることで、わずか一滴の燃料も無駄にすることなく極めて効率よく燃焼させることができます。このことが燃料消費を低減させてCO<sub>2</sub>の排出を抑え、パフォーマンスの向上にも貢献しています。また、直噴システムには燃焼させながら空気を冷却できる利点もあり、エンジンの吸排気を改善してノッキングを最小限に抑える効果もあります。さらにTi-VCTテクノロジーが、バルブの開閉をコントロールする吸気・排気カムシャフトを双方から正確かつ可変的にタイミング制御し、効率性をいっそう高めています。Ti-VCTはトルクカーブの拡大にも寄与。低速走行時にトルクを必要とする場合にも即座に機能し、高速走行時には吸気量を増大させて頼もしいトルクを生みだします。幅広いトルクバンドを誇る、使い勝手の優れたエンジン、それは最新のフォード・エンジニアリングの結実です。



最適な噴射圧、最適な噴射タイミングで、最適量の燃料をシリンダーの燃焼室へ直接噴射。ピストンヘッドには、点火プラグに向かって混合気を集めるためのガイド成型が施されています。

7つの噴射口をもつインジェクターは、点火プラグの下に横向きに位置付けられ、ピストンヘッドとのポジションの最適化がはられています。

### 比類ないトルクを発揮する、ターボ・テクノロジー

EcoBoost™は、各シリンダー内でより密度の高い空気と燃料の混合気をつくるためにターボ過給を行います。従来は無駄になっていた排気ガスのエネルギーを利用してタービンホイールを回転させて、空気を送出。タービンは、取りこんだ空気を加圧するコンプレッサーと共に、エンジン出力を大幅に高めます。一般的に、ターボエンジンはフル過給を前提に圧縮比を低めに設定するために、低ブースト時の効率がよくないというデメリットがありました。そこで、EcoBoost™は直噴による無駄のない燃焼室内冷却と燃焼マネージメントによって、自然吸気のエンジンに匹敵する高圧縮比を確保。直接噴射との相乗効果により、低回転域からターボラグのない最大のトルクを確実に発揮すると共に、ノッキングを回避し、スムーズなドライビングを実現します。また、より高いトルクを得ながらエンジンのダウンサイジングをはかることでエンジンユニットの大幅な軽量化も達成し、燃費のさらなる向上、そしてパワーウェイトレシオの向上によるスポーティなドライバビリティも実現しています。力強い走りど地球環境にやさしい低燃費は、Explorerにとっては何ひとつ矛盾することではありません。SUVが向かうべき未来へ向けて、EcoBoost™が先駆けます。



2.0L直列4気筒DOHC直噴エンジンに組み合わされる小型ターボチャージャーユニットは、EcoBoost™の中核をなすキーテクノロジーのひとつ。パワータービン、コンプレッサータービン共に極めて小径であり、高い圧縮比と相まって、アイドリング近くの状態から安定した性能を発揮します。

**2.0L EcoBoost™** | 最高出力: 179kW [243ps] / 5,500rpm  
直列4気筒直噴式インタークーラー付ターボ | 最大トルク: 366N・m [37.3kg-m] / 3,000rpm

あらゆるシーンで、この上ないドライビングプレジャーを。  
意のままのラインを描くハンドリングと、どこまでも高まる加速感。  
心が欲するままに、Explorerはスポーティな走りを実現する。

#### SUVの歓びを広げる、オンロードの走り

Explorerの走り、その真価が際立つのはオフロードだけではなく、オンロードにおいても俊敏な、スポーティモデル並みの走りを実現しています。新開発4輪独立懸架サスペンションはボディの上下運動を確実に収束し、レスポンスのいいハンドリングと相まって、小気味いいレーンチェンジや、高速走行時などの気持ちのいいコーナリングをもたらします。また、EPAS (Electric Power Assist Steering) は、駐車時の低速走行ではアシスト量を増やし、取り回しのよさを実現。そして車速が一定値に達すると、アシスト量を減らしてステアリングからのフィードバックを得やすくします。こうしてアシスト量を可変式とすることで、ドライバーはあらゆる走行シーンにおいて快適で信頼性の高い走りを手にすることができます。さらに、ドリフトコントロールシステムが、路面の傾きや横風などによって車両が左右に流されないように自動的に補正し、ステアリングの操舵をサポートして安定した直進性を実現。全てを一新したエンジンが生み出す強大なパワーにふさわしいドライバビリティを得て、Explorerはステアリングを握るあなたの期待にどこまでも応える走りを約束します。

#### シリーズ初の採用となるユニボディ構造

これからの時代を走るSUVとしての安全性、快適性、そして強靭さを追求して、Explorerはボディ構造をゼロから設計し、シリーズ初となるユニボディを採用。骨格の60%以上を高張力鋼板や、さらに軽量かつ高強度な超高張力鋼板で構成し、軽量化をはかりながら、ボディ剛性をいちだんと高めることに成功しています。軽量ユニボディはクラス最高レベルの静粛性や快適性を実現し、4輪独立懸架サスペンションと連動して、Explorerのスポーティかつダイナミックなドライビングプレジャーにも貢献。走らせるほどに、その進化を感じていただけることでしょう。



ボディ剛性を高めるユニボディは、走行性を支え、乗り心地や快適性にも寄与します。



LIMITED

※写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。 ※センタースクリーンのディスプレイ表示は、ソフトウェアのバージョン等により異なる場合があります。



XLT EcoBoost™

どこへ向かって走ろうか。夢がふくらむ、愛すべき空間であること。  
 伝統のクラフトマンシップと最新鋭のテクノロジーが融合して、心をくすぐる。  
 走りだす前から、Explorerのドライビングプレジャーは始まっている。

#### ドライバーのための、緻密で上質に仕上げられた空間

Explorerのドライバースイットで感じる、えも言われぬ至福。それは、高品質と高機能を徹底的に追求し、細部にまで妥協しないこだわりから生まれます。インストルメントパネルからドアパネルにかけて、シームレスな流れをたえたラウンドフォルムを採用。ドライバーを優雅に包みこむインテリアデザインが、心を高揚させます。インストルメントパネルとドアパネルはソフトパッドに包まれ、随所に配されたクロームパーツがアクセントを添えます。視覚的にはもちろん、触覚面でも、この上ない上質さを実現。ダッシュボードやセンターコンソール、各パーツの段差の合わせや表面のシボなど、仕上げの高さは熟練のクラフトマンによる高級家具を想起させるほど。また、エアコンの吹き出し口からスピーカーネット、インナードアハンドルまで、一体感のあるデザインでまとめています。

上質な空間をアンビエント・ライティング (LIMITED) が彩り、機能と美しさを融合したこだわりが光ります。そして、コマンドシートポジションと呼ばれる視認性を考慮したシート配置は、ドライバーに操作性の向上と共に安心感を与える設計。身体を心地よく包みこむスポーティなシートは電動でポジション調整ができ、小柄な女性でも操作しやすいメモリー付電動アジャスタブルペダルも採用 (LIMITED)。高いアイポイントからの優れた視認性は、SUVのパイオニアとしての伝統が培ったもの。AピラーやCピラーによる視界の遮りを最小限に抑え、ドライバーは走行に伴うあらゆる情報をつぶさに手にすることができます。また、右Aピラーの内側のサイドモニターで、死角となりやすい右横と前方 (直前) の情報を映し出すことが可能。左ハンドル車が初めての人でも安心とゆとりのドライビング環境を提供しています。



#### アンビエント・ライティング (LIMITED)

先進的な機能とクラフトマンシップが息づく室内を、美しく演出するアンビエント・ライティングを装備。アクア、ブルー、グリーン、パープル、レッド、ホワイト、オレンジから選択した照明色が鮮やかに彩ります。



LIMITED

無限に広がるアドベンチャースピリットを、上質な室内空間が迎え入れる。  
居住性に優れた3列シートを備えて、大人7人がゆったりと快適に過ごせるキャビン。  
簡単に出現する最大2,285Lのカーゴスペースが、遊び心を刺激する。

#### 気品あふれるプレミアムな室内に広がる、ゆとりの3列シート

ダイナミックな躍動美をたたえたエクステリアから一歩足を踏み入れると、プレミアムSUVと呼ぶにふさわしい空間が広がります。細部に至るまで素材を選びぬき、妥協を許さない仕上げを施して、質感や触感にまでこだわった最上のインテリアを実現。クラフトマンシップが息づく完成度の高いインテリアが、五感を至福の歓びで満たし、ドライバーやパッセンジャーはもちろん、後席のゲストにもひとクラス上の空間を提供します。実用性が高く、利便性に富んだ3列シートは、大人7人が快適に過ごすことができます。また、先進のノイズビジョンシステムによって室内のノイズ発生源をピンポイントで特定。天井やフロアカーペットの素材や処理などに防音対策を施すとともに、吸音性に優れたサウンドスクリーンの採用により、走行中の不快な雑音を抑えて、室内の静粛性がいちだんと向上しています。さらに、快適性を高める数々の機能も搭載。Explorerの高いユーティリティ性能は、いっそう研ぎ澄まされました。フロントシートは4ウェイのヘッドレストと10ウェイの

パワーシート (LIMITED / XLT EcoBoost™) を備え、運転席にはシートメモリー機能 (LIMITED) を採用。ベスト・イン・クラスのヘッドクリアランスに加え、リクライニング機構も備えた2列目シートは、専用の空調コントロールも装備。デュアルパネルサンルーフ (LIMITED) は、フロント部分はワンタッチの電動開閉式、リア部分は固定式を採用。開放的なパノラマビューとキャビンへの採光や換気を実現し、ロングドライブでも疲れや退屈とは無縁の、快適な時間を約束します。センターコンソールの背後に備わるAC電源 (LIMITED) も、用途の広がるうれしい装備です。また、2つの独立シートからなる3列目シートも、十分なヘッドクリアランスとニースペースを確保して、快適な乗り心地に妥協はありません。2列目シートを簡単に分割して倒すことができるので、乗り降りも容易に行えます。室内の随所には、カップホルダーや小物入れなど、実用的な収納スペースを豊富に使いやすく配置し、細部にまで心くばりの行き届いたパッケージングのよさを、Explorerとの付き合いが長くなるほどに実感していただけます。

#### さらに使いやすく進化した、3列シート&カーゴスペース

より機能的に、もっと自在に。Explorerの多彩なシートアレンジが乗者の行動半径をどこまでも広げます。2列目シートはリクライニング機構をもつ60:40の分割可倒式、3列目シートは50:50の分割可倒式を採用し、必要に応じてフルフラットに折り畳むことができます。載せたいアイテムに合わせてさまざまなシートアレンジを実現します。テント、マウンテンバイク、スノーボード…遊びのギアを搭載するために、最大2,285Lの巨大なカーゴルームが出現。また、フル定員乗車時でも595Lの荷室容量を確保しています。さらに、リアゲートの開閉も手を煩わせることなく電動操作が可能 (LIMITED)。冒険という強い絆でつながる仲間たちを乗せて、Explorerは愉しみの翼をさらに大きく、多彩に広げます。



パワーリフトゲート (LIMITED)



3列目パワーフォールディングシート (LIMITED)

LIMITEDはカーゴスペースに備えたボタン操作によって、手間や力を要することなく、電動で3列目のシートアレンジができます。

※写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。



#### ステアリング・スイッチ

走行中もステアリングから手を離さず操作できるように、ステアリングの左右上部に5Wayコントロールスイッチを機能的に配置。上下左右の選択スイッチと中央の決定ボタンで操作が可能です。左側は平均燃費など走行関連情報の各種設定・関連操作、右側はオーディオ、空調、ハンズフリー携帯電話関連の操作を行うことができ、操作情報はそれぞれメータークラスター左右の4.2インチディスプレイにカラー表示されます。

※写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。 ※センタースクリーンのディスプレイ表示は、ソフトウェアのバージョン等により異なる場合があります。



より緊密な操作環境が、Explorerをかけがえのないパートナーにする。音楽を聴きたい時、誰かと会話を交わしたい時、最適な空調を得たい時、情報がほしい時。MyFord Touch™に触れるだけで、あなたは求めるものを簡単に手にすることができる。

#### シンプルなタッチ操作で、全てのエンターテインメントが思いのままに。 MyFord Touch™

冒険の醍醐味は、プロセスを楽しむことにあります。Explorerは、ドライバーの各種操作をひとつに集約して自在に引きだせる革新的なインターフェイスシステム、MyFord Touch™を搭載。オーディオ、空調、ハンズフリーフォン、インフォメーションなど、ドライブを心豊かに満たす数々の機能を統合して、ドライバーに快適な操作環境を提供し、エンターテインメント性に富んだ情報発信を実現します。また、センタースタック下部には音楽プレーヤーなどを接続できるメディアハブも搭載。全ての操作は、情報表示と操作パネルを兼用するセンタースクリーン(8インチ・タッチパネル式カラー液晶ディスプレイ)をはじめ、センタースタックのタッチスイッチとダイヤルスイッチ、ステアリングか

ら手を離さずに操作できる5Wayコントロール・スイッチ、さらには音声での操作を可能にするSYNC(英語のみ対応)のボイスコマンドで、運転に集中したまま直感的かつ安全に行うことができます。またドライバーが引きだした情報の表示は、センタースクリーンの他にも、メータークラスター内の4.2インチカラーディスプレイによっても容易に確認することが可能。主要な4つの機能は、オーディオ:赤、空調:青、ハンズフリーフォン:黄、インフォメーション:緑に色分けされてセンタースクリーンの四隅に常時配置され、いつでも簡単なアクセスを実現します。スマートフォンのように操作すると自分が愉しみに満ちているMyFord Touch™が新しいドライブの喜びを創りだします。

#### 🎵 Entertainment (オーディオ関連機能)

FM/AMチューナー & CDプレーヤーに加え、USBジャック(×2)、RCA(映像・音声入力)ジャック、SDカードリーダーを備えたメディアハブも装備。また、Bluetooth®対応デバイスの無線接続も可能。

#### 🌡️ Climate (空調関連機能)

左右独立温度調整機能付フルオートエアコン、フロントシートヒーター(LIMITED/XLT EcoBoost™) & クーラー(LIMITED)等の操作を、センタースクリーンのタッチパネルで直感的にコントロール。また、お好みの温度設定を記憶させ、簡単に作動させることができるMyTemp機能も搭載しています。

#### 📞 Phone (ハンズフリー携帯電話関連機能)

Bluetooth®対応の携帯電話を無線接続することで、ハンズフリーによる携帯電話の受話・発話や音声操作(対応言語:英語のみ)や、センタースクリーン、ステアリング・スイッチにより各種電話関連の操作を行うことができます。

#### 📅 Information (インフォメーション)

カレンダーやシステムアプリケーションなどの情報を表示します。

\* 空調、オーディオ、ハンズフリー携帯電話関連の英語音声操作ができます。また、車両に接続可能なデジタルデバイスに保存されている楽曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンル名等および携帯電話の電話帳データ(人物名等)は半角英数で入力されています。半角英数で入力されていない場合は、一部の音声操作はできません。

\* USBジャック、SDカードリーダー、Bluetooth®接続した機器などに保存された音楽ファイルは形式によって再生できないものもございます。また、楽曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンル名等は、一部の記号を除く半角英数のみ認識されます。半角カタカナを含め日本語は認識されません。

\* Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。Bluetooth®無線接続機能はBluetooth®対応の携帯電話およびデジタルオーディオプレーヤーのみご利用いただけます。機種によっては、ご利用できない場合があります。





どんな道が待ち受けていても、冷静さを失うことなく、駆けぬけていくために。  
Explorerは、横滑りやスピン回避、危険を予知する先進のテクノロジーでサポート。  
アクティブに安全性能を発揮させて、走る喜びをいちだんと高めていく。

#### RSC™付アドバンストラック®やBLIS™をはじめ、先進のアクティブ・セーフティ

事故を未然に防ぐための先見の明を研ぎ澄ますこと。Explorerは、車両の挙動をコントロールして危険を回避する技術や、ブラインドゾーンの情報を検知してドライバーに伝える技術など、先進の安全技術を磨きぬきました。RSC™(ロール・スタビリティ・コントロール)付アドバンストラック®は、横滑りやスピンを回避するためのセーフティマネージメントプログラム。滑りやすい路面の走行や、突然の障害物の出現で車両の挙動が不安定になりやすい状況で真価を発揮して、いつもと変わらぬ安心の走りを約束します。車両の傾きを監視・制御するRSC™は、ジャイロ・スコープ・センサーが毎秒約150回にわたりロール角やロール加速度などの車両状況をモニタリング。危険を感じるとブレーキやエンジンに働きかけて、重大事故につながる横転リスクを未然に防ぎます。さらにコーナリング時には、RSC™付アドバンストラック®に連携して、世界初採用となるカーブコントロールが作動。

カーブのきついハイウェイランプにオーバースピードで進入した場合などに、自動的にエンジンの出力制御と適切なブレーキを行い、車両のコースアウトを防ぎます。また、TPMS(Tire Pressure Monitoring System)がタイヤの空気圧を常時監視して、空気圧が不足している場合にドライバーに警告します。一方、BLIS™(ブラインドスポット・インフォメーション・システム)(LIMITED/XLT EcoBoost™)は、車線変更時などに死角となりやすい斜め後方の車両の有無を検知。ドアミラーの中に装備されたインジケータを点灯させてドライバーに知らせ、より安全な車線変更や走行をサポートします。駐車スペースからバックで出て行く際にも、CTA(クロストラフィック・アラート)(LIMITED/XLT EcoBoost™)が作動し、後方左右からの車両の接近を警告音とインジケータの点滅でドライバーに知らせます。Explorerを走らせるあらゆるシーンで、フォードの先進技術があなたの安心を支えています。



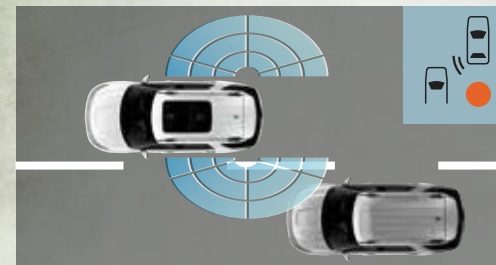
RSC™(ロール・スタビリティ・コントロール)付アドバンストラック®  
ABS、TCS、ESC、RSC™を統合制御。車両がコントロールを失いそうになった場合に、4輪に個別でブレーキをかけ、エンジン出力を絞って車両を安定させ、横滑りやスピン、さらには横転リスクを回避します。

ABS:アンチロック・ブレーキ・システム TCS:トラクション・コントロール・システム  
ESC:エレクトリック・スタビリティ・コントロール RSC™:ロール・スタビリティ・コントロール

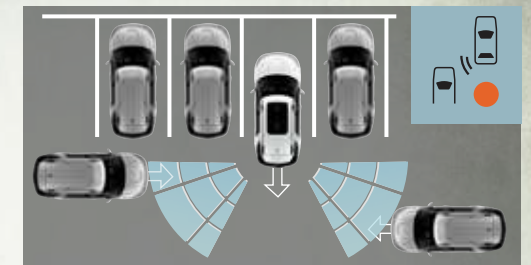


カーブコントロール  
オーバースピードによる旋回やカーブのコースアウトを未然に防ぐシステム。瞬時にエンジン出力を絞ると同時に、各輪個別にブレーキを作動させ、車両がコース外へ飛びだすのを防ぎます。

※写真の一部は米国仕様車、日本仕様とは異なる場合があります。



BLIS™(ブラインドスポット・インフォメーション・システム)(LIMITED/XLT EcoBoost™)  
走行中に、左右のドアミラーから後方約3mまでのブラインドゾーンの情報をレーダーセンサーがキャッチ。車両を検知すると、ドアミラーに内蔵したインジケータを点灯させてドライバーに警告し、安全な車線変更をサポートします。



CTA(クロストラフィック・アラート)(LIMITED/XLT EcoBoost™)  
駐車スペースからバックで退出する時に、後方左右からの車両の接近(最大約14m)を検知。車両の接近を、警告音とドアミラー内蔵のインジケータの点滅によってドライバーに知らせます。さらに、接近してくる方向をメッセージセンターに表示します。



リアビューカメラ/リバース・センシングシステム  
車両後方に搭載した小型CCDカメラが後方視界を捉え、センタースクリーンに映し出します。バック時には赤/黄/緑のラインが進行方向をガイドし、イージーパーキングをアシスト。障害物を感知すると、アラーム音を発してドライバーに知らせます。



フロント・サイドビューカメラ  
助手席側Aピラー内側に液晶モニターを設置。ボタン操作で、フロントビューカメラ、サイドビューカメラに切り替えが可能。出発時などに、車両前方や右横の死角に子どもや障害物がいないか、容易に確認することができます。



時として大胆なまでの冒険心は、強靱な安全性の上に解き放たれる。  
 万一の場合のセーフティ・テクノロジーにおいても、最高峰であり続けること。  
 乗員のために、Explorerが万全を期する姿勢に揺るぎはない。

ユニボディ構造と先進のセーフティシステムが実現する、信頼のパッシブ・セーフティ

真の安全のために、一切の妥協を排して挑み続けること。Explorerは、万一の場合に乗員を守るパッシブ・セーフティにもさらなる取り組みを進め、安全性の基準をいちだんと引き上げています。ゼロから設計されたユニボディは、骨格の60%以上を高張力鋼板や、さらに軽量かつ高強度な超高張力鋼板で構成し、いちだんと高いボディ剛性を実現。ひととき強靱なボディ構造が、保護性能を大幅に高めています。さらにユニボディに加えて、フォード独自のトリニティフロントクラッシュ構造を採用し、3つの構成要素で衝撃を吸収します。衝突時の最初の衝撃を高強度ボロンスチールからなるフロントビームで吸収し、さらにAピラーおよび高強度ルーフ構造に分散させるショットガンレールに伝達し、エンジンクレードルは衝撃

をキャビンに伝えないために自ら破損・落下するように設計が施されています。そして、クラッシュが避けられない状況となった時は、優れたエアバッグシステムによって、乗員をあらゆる衝撃から保護します。前面衝突に対応するパーソナルセーフティシステム™は、衝突時の衝撃や運転席のポジション、助手席乗員の有無や、乗員が大人か子どもかといった要素を総合的に判断し、運転席/助手席SRSエアバッグや、助手席ニーエアバッグ、シートベルト・プリテンショナー&ロードリミッターを適切に展開します。また、セーフティ・キャノピーシステムは、横転時や側面衝突時に作動し、サイドカーテンエアバッグを最適に展開して、乗員の頭部を保護します。ExplorerはフォードのSUVとして考える安全に、万全を期して取り組んでいます。



運転席/助手席SRSデュアルステージエアバッグ&助手席ニーエアバッグ  
 衝突の度合いに応じて2段階の膨張率でエアバッグを最適に展開する、先進のSRSデュアルステージエアバッグを運転席と助手席に装備。さらに、助手席ニーエアバッグが下肢をしっかりと受け止めて、同乗者の身体全体の保護効果をいっそう高めます。



SRSサイドカーテンエアバッグシステム(ロールオーバーセンサー付)  
 側面衝突や横転をクラッシュセンサーまたはロールオーバーセンサーが感知し、乗員とサイドウィンドウの間に効果的にエアバッグを展開して、乗員を保護。横転や複数回の側面衝突に備えて、一定時間ふくらんだ状態を維持します。



運転席/助手席SRSサイドエアバッグ  
 側面衝突をフロントドア及びCピラーのクラッシュセンサーが感知。前席のサイドエアバッグが展開して、ドライバーとパッセンジャーを守ります。サイドカーテンエアバッグと連動して、乗員の保護効果をいちだんと向上させます。



SOSポストクラッシュアラート(衝突後警音器等作動システム)  
 走行時に単独で木や岩と衝突事故を起こした場合などに、自動的にハザードランプを点滅させると共に、4秒間隔で3回のタイミングでホーンを鳴らし続けて、周囲に異変を知らせます。さらにルームランプを点灯させ、ドアロックを解除します。

※写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。 ※エアバッグ画像はイメージで、実際の展開時とは異なる場合があります。



洗練されたダイナミズムが息づくトップグレード。

### Ford Explorer LIMITED



本革\*1/チャコールブラック



全身に革新がみなぎるアメリカンSUVの真髄。

### Ford Explorer XLT



クロス/ライトストーン



次世代の走りを独創で先駆けるアドバンストSUV。



### Ford Explorer XLT EcoBoost™



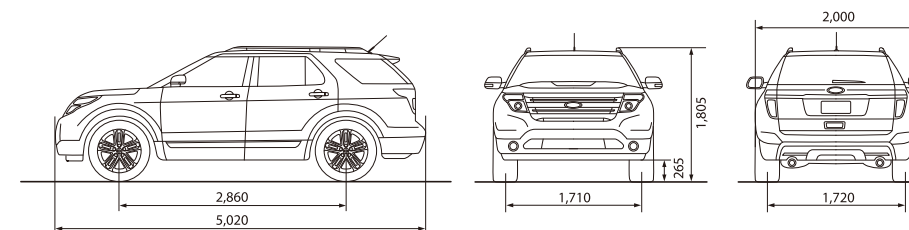
本革\*1/ライトストーン



車名・通称名 機種名	フォード・エクスプローラー		
	LIMITED	XLT	XLT EcoBoost™
ボディタイプ	4ドア・ステーションワゴン		
駆動形式	インテリジェント4WD		FWD
車両型式	ABA-1FMHK8		ABA-1FMHK9
エンジンタイプ	V6 3.5L Ti-VCT DOHC		直4 2.0L EcoBoost™
運転タイプ	フロア6EC-AT (セレクトシフト付)		
ステアリング	左		
寸法・重量・性能	mm	5,020	
全長	mm	2,000	
全幅	mm	1,805	
全高	mm	2,860	
ホイールベース	mm	1,710	
トレッド	前 mm	1,710	
	後 mm	1,720	
最低地上高	mm	265	
車両重量	kg	2,170	2,130
乗車定員	名	7	
最小回転半径	m	5.8	
燃料消費率	km/ℓ	7.0*2 (JC08モード)	
		8.2*2 (JC08モード)	
エンジン	種類	V型6気筒	
	型式	8	
	内径×行程	92.5×86.7	
	総排気量	3,495	
	圧縮比	10.8	
	最高出力 (SAE)	216 [294] / 6,500	
	最大トルク (SAE)	345 [35.2] / 4,000	
	燃料供給装置	電子制御フューエルインジェクション	
	燃料/タンク容量	無鉛レギュラーガソリン/70	
動力伝達・装置	クラッチ	3要素 1段 2相形 (ロックアップ機構付)	
	トランスミッション	セレクトシフト付6速オートマチック	
	変速比	6速オートマチック	
		4.484	4.584
		2.872	2.964
		1.842	1.912
		1.414	1.446
		1.000	1.000
		0.742	0.746
		2.882	2.943
		3.650	3.360
減速比			
操向・懸架・制動装置	ステアリング	電動パワーアシスト付ラック&ビニオン式	
	サスペンション	マクファーソン式	
		マルチリンク式	
	主ブレーキ	油圧式ディスク	
		油圧式ディスク	
	ブレーキ倍力装置	真空倍力式	
	駐車ブレーキ	機械式車輪制動形 (ディスク式)	

■記載されている諸元データは、国土交通省審査値またはメーカー参考値です。  
 ■エンジン出力表示は (ps/rpm) から (kW/rpm) へ、トルク表示は (kg-m/rpm) から (N-m/rpm) へ切り替わりました。[ ]内は 旧単位での参考値です。  
 【参考】1ps=0.7355kW 1kg-m=9.80665N-m (カタログ数値は、小数点第1位四捨五入で表示)。  
 \*2:JATA (財)日本自動車輸送技術協会)によるJC08モードでの計測値。燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。実際の走行時にはこの条件 (気象、道路、車両、運転、整備等の状況) が異なってくるので、それに従って燃料消費率が異なります。

●3面図 単位mm



### Color Availability

●:標準設定 △:受注生産\*3

ボディカラー	タキシードブラック	ホワイトプラチナム	オックスフォードホワイト	スターリンググレイ	インゴットシルバー	ルビーレッド	チャービンバウトブルー	コディアックブラウン	ダークサイド	サンセット
機種名&シート生地	タキシードブラック	ホワイトプラチナム	オックスフォードホワイト	スターリンググレイ	インゴットシルバー	ルビーレッド	チャービンバウトブルー	コディアックブラウン	ダークサイド	サンセット
Explorer LIMITED 本革*1/チャコールブラック	●	●	—	●	—	●	△	△	△	△
Explorer XLT クロス/ライトストーン	●	—	●	—	●	●	△	△	△	△
Explorer XLT EcoBoost™ 本革*1/ライトストーン	●	●	—	—	●	●	△	△	△	△

\*1: 1列目シート前面・側面、2列目シートの中央席および前面・側面、3列目シート、および全てのヘッドレスト・シート背面には、合成皮革またはファブリックを使用しています。  
 \*3: 受注生産車は早期に生産を終了する場合があります。詳しくはフォードショップにお問い合わせください。  
 ■本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は2013年7月現在のものです)。  
 ■本カタログに掲載されている写真の一部は米国仕様車で、日本仕様とは異なる場合があります。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

# Accessories

スタイルにこだわると、人生はもっと心ときめく。  
個性が際立つアクセサリを身にまとい、さあ走りだそう。  
自分らしさを見つける、エキサイティングな冒険へ。

Explorer LIMITED アクセサリー装着車

クロームグリルガーニッシュ / フロントスキッドプレート / ライセンスプレートフレーム (ガードタイプ) / ライセンスプレート用ナット  
ショートアンテナ / サイドウィンドーバイザー / EXPLORERエンブレム / EXPLORERロゴ入りドアエッジガード  
シルバープレート付スブラッシュガード

## Exterior Package A

エクステリア・パッケージA

シルバーのアクセントがExplorerのエクステリアを、ひとときわスタイリッシュに。

- クロームグリルガーニッシュ
- リアバンパーロードプロテクター
- シルバープレート付ブラッシュガード



## Exterior Package B

エクステリア・パッケージB

タフに駆けぬげるエクプローラーのフォルムに、洗練された輝きを。

- フロントスキッドプレート
- リアバンパーロードプロテクター
- シルバープレート付ブラッシュガード



## Protection Package

プロテクション・パッケージ

ボディを傷から守る、アクセサリ・パッケージ。

- ドアプロテクションフィルム(2枚)×2セット
- リアバンパーロードプロテクター
- EXPLORERロゴ入りリアエッジガード



※アクセサリ商品説明写真のため、一部仕様が異なる車両が含まれている場合があります。



### ① バイクホルダー

カーゴルーム積載用バイクホルダーです。積載するには自転車の前輪を外す必要があります。(最大積載2台)

※本アイテム装着時は、セカンドシートおよびサードシートは使用できません。  
※前輪脱着式であっても自転車によっては積載できない場合があります。  
※自転車のサイズによっては、2台積載できない場合があります。



### ② クロスバー

ラゲッジキャリア / スキー&スノーボードアタッチメント / ウォータースポーツ用クッションパッドセットを装着する際に必要となります。

※エクプローラーのルーフ耐荷重は45kgとなりますので、アタッチメント+積載物で左記重量を超過しないでください。



\*車両は実際とは異なります。

### ③ ラゲッジキャリア

クロスバーと組み合わせて装着。アウトドア用品などが積載可能なラゲッジキャリアです。(ラゲッジキャリア底板は3枚入り)

※荷物を積載する際には専用のラゲッジキャリア用ネット(別売)で必ず荷物を固定してください。  
※最大積載重量は35kg



\*車両は実際とは異なります。

### ④ スキー&スノーボードアタッチメント

クロスバーと組み合わせて装着。スキー板やスノーボードなどの積載に対応します。(スキー板最大6セット / スノーボード最大4枚)

※スキー板 / スノーボードの形状、サイズなどにより、バックドアの開閉時に干渉することがありますのでご注意ください。また、スキー板の形状や、スノーボードの長さ等によっては積載できない場合があります。



\*車両は実際とは異なります。

### ⑤ ウォータースポーツ用クッションパッドセット

クロスバーと組み合わせて装着。サーフボードやボディボードなどの積載に対応します。

※サーフボードの固定には専用のクッションパッドセット用ベルト(別売)をご使用ください。  
※サーフボード / ボディボードの形状、サイズなどにより、バックドアの開閉時に干渉することがありますのでご注意ください。また、サーフボード / ボディボードの形状や、長さ等によっては積載できない場合があります。



**⑥ クロームグリルガーニッシュ**  
フロントグリル用クロームガーニッシュ(樹脂製)です。



**⑦ フロントスキッドプレート**  
フロントマスクをタフなイメージに演出する樹脂製スキッドプレートです。



**⑧ EXPLORERロゴ入りドアエッジガード**  
EXPLORERロゴがアクセントとなる樹脂製ドアエッジガードです。  
1セットで4枚全てのドアに装着可能です。



**⑨ リアバンパーロードプロテクター**  
ステンレスのシルバーがアクセントとなるリアバンパー上部に装着するプロテクターです。EXPLORERロゴ入り。



**⑩ サイドウィンドーバイザー**  
フォード・オーバル・マーク入り。(4枚セット)



**⑪ シルバープレート付スブラッシュガード**  
足元を引き締めるスブラッシュガード。(4枚セット)  
リアはEXPLORERロゴ入りシルバープレート付。



**⑫ ドアプロテクションフィルム(2枚入り)**  
ドアアウトバーハンドル凹部の傷防止用フィルムです。  
1台分全てに装着する場合は2セットが必要です。



**⑬ ショートアンテナ**  
標準装備のアンテナより長さが短いアンテナです。  
※本アイテムは受信性能を向上させるものではありません。  
山間部、弱電界地域等では受信性能が低下する場合があります。  
受信性能が低下した場合は標準のアンテナに交換してください。



**⑭ EXPLORERエンブレム(2枚入り)**  
アルミ製のEXPLORERロゴ入りエンブレムです。表面を耐久性の高い樹脂でコーティングしているのでエクステリアにも装着可能です。



**⑮ ホイールロックナット**  
ナット4個+専用工具1個のセットです。



**⑯ ライセンスプレートフレーム(ガードタイプ)**  
フロントマスクをスタイリッシュ、且つタフに演出します。  
※フロント用のため、リアには装着できません。



**⑰ ライセンスプレートフレーム**  
ナンバープレートをスタイリッシュに演出します。  
フレーム下部にフォード・オーバル・マーク入り。  
※フロント用のため、リアには装着できません。



**⑱ ライセンスプレート用ナット**  
フォード・オーバル・マーク入りフロントライセンスプレート用ナットです。(2個入り)  
※リアには装着できません。

※アクセサリ商品説明写真のため、一部仕様が異なる車両が含まれている場合があります。



**⑲ ウォータープルーフカーゴルームマット**  
防水性素材のカーゴルームマットです。



**⑳ ウォータープルーフシートカバー**  
水や汚れなどからシートを保護する、防水性素材のシートカバーです。  
ヘッドレストまでカバー、専用収納袋が付属します。(運転席&助手席)  
※運転席/助手席SRSサイドエアバッグに対応



**㉑ サンシェード**  
エクスプローラー専用設計のフロントウィンドー用サンシェードです。EXPLORERロゴ入り専用の収納ケースが付属します。



**㉒ フットレスト**  
EXPLORERロゴ入りアルミ製フットレストです。標準のフットレストを外し装着します。



**㉓ アルミ製カップホルダー用トレイ(2枚入り)**  
センターコンソールのカップホルダー底部に装着します。  
フォード・オーバル・マーク入り。



**㉔ フロアマット**  
運転席/助手席/セカンドシート/サードシートのセットです。  
EXPLORERロゴ入りアルミ製プレート付です。



**㉕ ラバーマット(4ピース)**  
運転席および助手席マットにEXPLORERロゴ入り。  
セカンドシート2ピースの4枚セット。



**㉖ カーゴネット**  
封筒式のためアイテムを袋に入れるように収納可能です。  
※XLT専用アクセサリです。(LIMITED標準装備)



**㉗ カーゴオーガナイザー**  
カーゴルーム用収納BOX。  
使用しない際、折りたたむことが可能です。



**㉘ カーゴプライバシーカバー**  
カーゴルーム用のプライバシーカバーです。  
防犯等に有効なアイテムです。



\*車両は実際とは異なります。

⑳ ペット用シートカバー  
汚れても手入れが簡単な、防水性ペット用のシートカバーです。



\*車両は実際とは異なります。

㉑ ペットキャリア  
左右ファスナーで開閉可能な車室内用ペットキャリアです。



㉒ 照明付アッシュトレイ  
ソーラーパネルによるLED照明を蓋の内側に装備した灰皿です。



㉓ チャイルドシート(ベビーセーフプレミア)  
使用対象: 誕生～18ヶ月位まで  
(体重: 誕生～13kg位まで / 身長: 誕生～80cm位まで)  
※チャイルドシートはセカンドシートもしくはサードシートに装着願います。  
ベビーセーフプレミアはエクスポローラーのセカンドシート中央には装着できません。



㉔ チャイルドシート(キングプラス)  
使用対象: 生後9ヶ月位～4歳位まで  
(体重: 9kg位～18kg位まで / 身長: 70cm～100cm位まで)  
※チャイルドシートはセカンドシートもしくはサードシートに装着願います。  
キングプラスはエクスポローラーのセカンドシート左側には装着できません。



㉕ チャイルドシート(キッドプラス)  
使用対象: 3歳位～12歳位まで  
(体重: 15kg位～36kg位まで / 身長: 95cm～150cm位まで)  
※チャイルドシートはセカンドシートもしくはサードシートに装着願います。



㉖ AC/DCインバーター  
車両側の12Vを100Vに変換。車内で家庭用電化製品が使用可能となります。  
※タイマー等の精密機器、起電量が大きい冷蔵庫等は使用できません。  
※使用時、電流状況によりAM/FMラジオにノイズが発生する場合があります。



㉗ 緊急脱出用ハンマー「レスキューマン」  
緊急時、車両から脱出する際に使用するアイテムです。  
本体にシートベルト切断用カッターを内蔵しています。

※アクセサリー商品説明写真のため、一部仕様が異なる車両が含まれている場合があります。

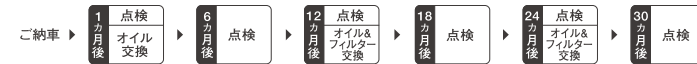
買ってからも安心 Ford Commitment

ご購入後3年間、あなたを無料でサポートします。

フォードメンテナンスサポート



点検・交換にも大きなゆとりで新しいカーライフをスタート。  
新車登録から3年間、定期点検6回とエンジンオイル交換3回、エンジンオイルフィルター交換2回を無料でいきます。大きなゆとりで新しいカーライフをスタートしていただけます。



フォードツーリングサポート24



24時間年中無休でドライブ中のトラブルに無料に対応。  
新車登録から3年間、バンクでのタイヤ交換、故障時の宿泊の手配から費用負担まで、さまざまなトラブルに24時間年中無休、しかも無料で対応します。



※無料サポートは、当社規定範囲内に限らせていただきます。

◎4年目以降も、このサポートをご継続いただけるプログラム「Ford Long Life Support」(有料)もご用意いたしております。

安心もフォードの品質

■ 万一のトラブルが発生してもご安心いただける一般保証

- 新車を登録した日から、3年または6万kmの一般保証
- ボディ表面の錆については、新車登録から1年間保証(走行距離制限なし)

■ 4年目以降の安心と信頼の保証延長プログラム、「Ford Warranty +」(有料)

新車保証の終了する4年目以降のお車のために、  
フォードならではの安心と信頼の保証延長プログラム「Ford Warranty + (プラス)」をご用意しております。  
新車のご登録後3年以内(ただし走行距離6万km以内)であればご契約いただけます。  
新車ご購入時に併せてご契約いただけますとさらにお得です。

1 1年間または2年間の走行距離無制限の保証延長

ご登録後4年目の1年間、または4年目～5年目の2年間にわたり、万一品質的な理由によるトラブルが発生した場合、  
走行距離にかかわらず修理させていただきます。  
フォード認定資格を持つ専任メカニックが、あなたの愛車を最良のコンディションに保ちます。

2 1年間または2年間のドライブ中のトラブル対応延長

\*サービス内容は、「Ford Commitment」の「フォードツーリングサポート24」と同一です。

安全はフォードから。安全速度で安心運転、シートベルトも忘れずに。

■ 安全運転のために

- おクルマにお乗りの際は必ずシートベルトを着用ください。  
スタート前の着用、シートに深くかけ腰骨にかかるようにすること、よじれをなくし首にかからないようにすることがポイントです。
- オートマチック車のスタート時には、必ずブレーキを踏んでシフト操作を行ってください。  
また、信号待ちや渋滞時にもフットブレーキを使用することが安全につながります。

■ 点検整備の必要性について

- おクルマを安全かつ快適にお使いいただくためには、おクルマの使用状況に応じた定期的な点検や整備の実施が必要になります。

● このカタログについてのお問い合わせは、お近くのフォードショップまたは下記のお客様相談室へ。  
お客様相談室 ☎ 0120-125175

インターネットでフォード最新情報発信中 [www.ford.co.jp](http://www.ford.co.jp)

■ 製造事業者: フォード自動車株式会社 ■ 輸入事業者: フォード・ジャパン・リミテッド(東京都港区虎ノ門4-3-13神谷町セントラルプレイス)

RKX08A

"Twenty years from now you will be more disappointed  
by the things you didn't do than by the ones you did do.  
So throw off the bowlines.  
Sail away from the safe harbor.  
Catch the trade winds in your sails. Explore. Dream. Discover."

Mark Twain

"いまから20年後、あなたは、やり遂げたことよりも、  
やらなかったことに失望するに違いない。  
だからこそ、もやいを解き放ち、安穩とした港から船を出せ。  
貿易風を帆にとらえ、冒険の旅に出よ。夢を見て、そして発見せよ。"

マーク・トウェイン

**EXPLORER**

